

眼科 投稿 規 程

『眼科』の論文は「原著論文」、「臨床報告」、「私の経験」、「図譜」、「連載」、「綜説」および「特集原稿」に分類しています。これらについては以下の投稿規定に従って作成してください。掲載にあたっては査読意見に基づく改変プロセスを経て編集委員会が採否・掲載欄を決定いたします。これら上記に該当しない原稿については編集委員会で検討のうえ、掲載について決定いたします。なお、カラーによる図の掲載を含め、投稿料はすべて無料です。

「原著論文」投稿規程

1. 他誌に発表されていない、または投稿中でない、臨床に関してあらたな知見を有する論文を受け付けます。純粋な基礎研究は対象外となります。
2. 世界医師会ヘルシンキ宣言に準拠し、「臨床研究におけるガイドライン」「個人情報の保護に関する法律」などを参考にしてください。また、多数症例を対象にした研究論文では施設内臨床研究審査委員会 (IRB) の承認が必要です。
3. 論文の文字数は 6,000～8,000 字前後 (図表、文献を含めて) をお願いします。図や表は 1 点を 300 字として計算してください。
4. 原稿は原則としてデジタル媒体 (本文は MS-Word または同等のファイル、図表は JPEG, TIFF, PNG, エクセルまたは同等のファイル) とそのプリントアウト (必須) をつけて投稿してください。図については解像度 360 dpi 以上のもので、非圧縮または印画紙での投稿をお願いします。
5. 略語は初出時にフルスペルしてことわってください。また、乱用はできるだけ避けるようにしてください。
6. 原稿は以下の区分ごとに、頁数をつけて作成してください。
 - 1) タイトルページ (題名〈日本語と英語〉、著者名〈原則 6 名以内〉、所属、校正ならびに別刷請求送付先)
 - 2) 要約 (和文のみで可。英文をつけることも可能ですがその場合は著者の責任で作成、校正していただきます。編集委員会で削除する場合があります)
・要約の最後にキーワード (日本語と英語) をつ

けてください。

- 3) 本文 (緒言、対象と方法〈症例提示〉、結果、考按〈考按ではどの点が新たな知見であるかをわかりやすく記載してください〉)
- 4) 文献、5) 図の説明と図、6) 表
⇒これらについては後述の事項を参照

「臨床報告」、「私の経験」投稿規程

日常臨床で経験した症例について既に報告があるが、臨床医にとって診療でのヒントとなる内容、あらためて注意喚起になるような内容あるいは症例報告に限らず臨床経験の幅を広げてくれるような内容の論文を対象とします。

原著論文とは異なり、ヘルシンキ宣言、個人情報保護法に準じる倫理的規範が遵守されていれば、IRB の審査、承認等の規定は原則として該当しません。判断に苦慮する場合は編集委員会にご相談ください。

文字数や投稿媒体・形式等の規程は原著論文に準じます。

論文の構成は

- 1) タイトルページ (原著論文に準拠)
- 2) 要約 (和文のみ)
- 3) 本文 (緒言〈論文報告の目的〉、症例〈症例の適切な提示〉、考按〈どの点が臨床的に意義深いかを明確にして記述ください〉)
- 4) 文献、5) 図の説明と図、6) 表 (必要に応じて)
⇒これらについては後述の事項を参照
などが満たされていれば受け付けます。ただし、論文の採否・掲載欄は編集委員会で決定し、かつ内容の修正を依頼することがあります。

「図譜」投稿規程

日常臨床で経験した症例のうち、印象的で臨床医にとって日々の診療に際してヒントや注意喚起となる写真を対象とします。

掲載時は表裏 2 頁となります。論文とは異なり、倫理的規範が遵守されていれば、IRB の審査、承認等の規定は原則として該当しません。判断に苦慮する場合は編集委員会にご相談ください。

投稿媒体・形式は原著論文に準じます。構成は以下の通りです。

- 1) タイトル・執筆者名(ローマ字表記含めて)・所属
- 2) 写真: 1~2 枚〈表面に掲載〉
- 3) 本文: 1,600 字以内で症例の提示(考按・文献なし)〈裏面に掲載〉
* 本欄に掲載されたものは専門医受験・資格更新に際しての単位とはなりません。

「連載」, 「綜説」, 「特集原稿」 投稿規程

「連載」, 「綜説」, 「特集原稿」は原則として編集委員会からの依頼論文です。

論文内容は臨床医にとって有用な解説的内容が主体となりますが, 引用文献, 図, 表の扱いは後述の記載事項に準拠していただきます。また, 掲載に際しては編集委員会から修正を求めることがあります。

文献, 図, 表の扱いについて

1. 文献

- 1) 雑誌の場合: ①著者名〈3 名以内。それ以上は「ほか」「et al」とする〉, ②論文タイトル, ③雑誌名〈略記名(例: 邦文誌は「日眼会誌」など, 外国雑誌は Medline 準拠)〉, ④巻数: 頁〈初頁-終頁〉, ⑤発行年〈西暦〉
- 2) 単行本の場合: ①著者名〈3 名以内。それ以上は「ほか」「et al」とする〉, ②書名, ③編集者名(省略可)④出版社名, 発行地名, ⑤頁〈初頁-終頁〉, ⑥発行年〈西暦〉

⇒凡例は掲載論文をご覧ください

2. 図の説明と図

図は学会等で使用したものではなく, 論文用に作成してください。

図は原則としてオリジナルのものとし, 引用や転載(自己のものを含めて)の場合は著者の責任で許可を得, かつ図に出典を明記してください。

3. 表

- 1) 表は原則としてオリジナルのものとしてください。
- 2) 引用や転載(自己のものを含めて)の場合は著者の責任で許可を得, かつ表に出典を明記してください。
- 3) 表の形式は場合により編集部で修正する可能性があります。

4. 図や表の配色について

図, 表での色の多用は避けてください。使用に際しては以下の配色を避けてください。

(赤・緑), (オレンジ・黄緑), (緑・茶), (青・紫), (ピンク・白・灰), (緑・灰・黒), (赤・黒), (ピンク・青)

利益相反

公益財団法人日本眼科学会の「利益相反に関する基準」に準じ, 投稿する論文の内容で取り扱う物品あるいは特定の会社が著者と営利的もしくはそれに類似した関係になる場合は, その旨をタイトルページに明記のうえ, 論文の末尾において触れてください。

著作権について

1. 本誌に掲載する著作物の複製権, 翻訳・翻案権, 上映権, 譲渡権, 公衆送信権(送信可能化権を含む), 貸与権, 二次的著作物の利用に関する原著者の権利は, 金原出版(株)に譲渡されたものとします。
2. したがって, 前項の諸権利の許諾は小社が行います。
※著作物が適正に利用され, 同時に違法コピーあるいは不正利用をされるのを防ぐためには, 著作物にかかわる権利の適正な管理と運用を執筆者に代わって出版社が行うことが必要です。

その他

1. 別冊の希望部数は著者校正時に弊社より送付する用紙に記入してください。なお, 30 部は無料で作成し掲載後にお送りします。
2. 著者校正は 1 回限りとします。その際, 大幅な改変はご遠慮願います。
3. 原稿送付先・問い合わせ先
原稿は下記まで(簡易)書留便でお送りください。メールでの投稿も可能です。
その他, 問い合わせは下記までお願いいたします。
〒113-0034
東京都文京区湯島 2 丁目 31 番 14 号
金原出版株式会社『眼科』編集室
TEL 03-3811-7165/FAX 03-3813-0288
E-mail: ganka@kanehara-shuppan.co.jp